



学力・学習状況等の現状と、今後の手立て vol.2

第2弾は、1、2年生の学力の現状です。1、2年生は、三重県独自テストの「みえスタディチェック（国語、数学、理科の3教科）」を実施しました。その結果から見える、**強み（☆）**と**課題（★）**の検証、そして今後の指導についてお知らせします。

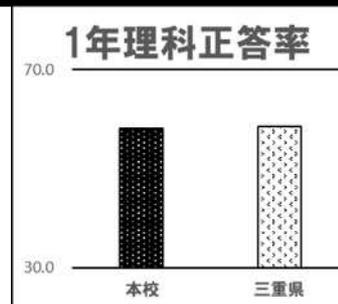
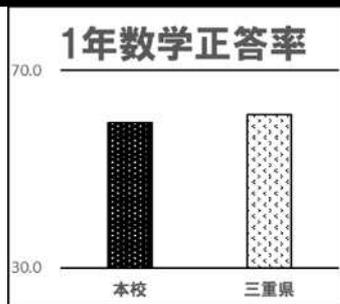
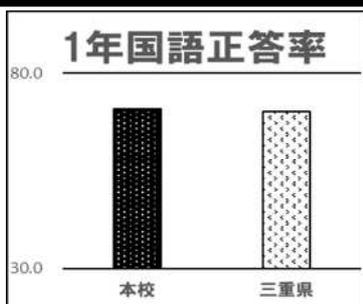
※ 全国学調もこのテストも学力のほんの一部を測る調査です。

みえスタディチェック（1，2年）結果

< 1年生 >

小学校の学習の定着状況を測っています。小学校との連携が大切です。

国語は、三重県平均をわずかに上回り、数学と理科はわずかに下回りました。



【国語】

☆ 無回答率が低く、長文を「読むこと」に対して抵抗がない！

- ・読んで答える問題に高い正答率を示しています。

★ 条件に沿って文章を「書くこと」に課題！

- ・文意を考えて書き直したり、要約して書いたりするような記述式の問題の正答率が低いです。



強みを伸ばして、課題を改善

- ・語句や条件を指定して短文を書いたり、文を書き換えたりする等の内容を増やします。
- ・全体を縮約したり、段落の要点をまとめたりする等の学習機会を多く取り入れます。

【数学】

☆ 数学的な知識・技能といった基礎力が定着！

- ・計算の問題、資料を正確に読み取り、分析する力が特に優れています。

★ 図形領域や式の意味を説明することが苦手！

- ・図形を多面的に捉える力や作った式が何を表しているか記述する問題の正答率が低いです。



強みを伸ばして、課題を改善

- ・図形や関数の導入段階では、実験や操作活動を取り入れたり、日常生活に密着した問題を取り入れたりします。
- ・自分の考えを記述させたり、発言させたりする機会を増やし、思考を表現する活動を工夫します。

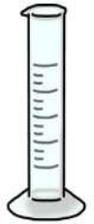
【理科】

☆ 理学的な見方・考え方（思考力）に優れている！

- ・実験結果から言えることや結果を基に測定方法の改善策を考える力があります。

★ 実験操作や実験することに関わるのが弱い！

- ・解剖顕微鏡や方位磁針の適切な操作方法、メスシリンダーの名称等の定着が低いです。



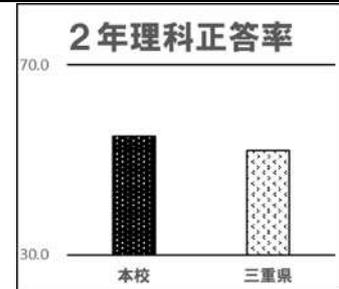
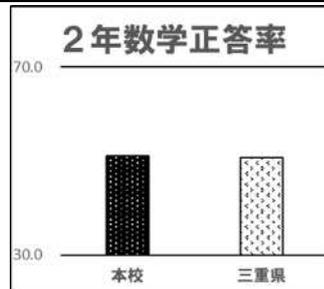
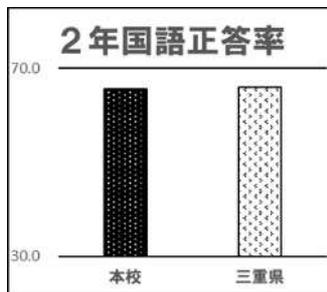
強みを伸ばして、課題を改善

- ・実験操作や実験に関わることを丁寧に説明し、実験を多く取り入れたり、デジタル教材を多く活用したりしてわかりやすい授業を行います。

< 2年生 >

中1の学習定着状況です。国語を中心に言語活動の充実が必要です。

国語は、三重県平均をわずかに下回り、数学と理科は上回りました。



【国語】

☆ 無回答率が低く、「読むこと」に強み！

- ・文章から要旨や構成を読み取って答える問題の正答率が高いです。

★ 言語事項・文法の定着に課題！

- ・主語と述語の関係、文や語句や段落の役割など捉えることがやや苦手です。



強みを伸ばして、課題を改善

- ・主語・述語や具体・抽象等の関係を意識し、論理的に説明や記述したりする学習を増やします。

【数学】

☆ 計算する力や資料を正確に読み取り分析する力が定着！

- ・「式の計算」や「資料の活用」において正答率が高いです。

★ 数学的に説明することが苦手！

- ・問題文を読み取り、表やグラフと関連付けて考えたり、説明したりする問題が課題です。



強みを伸ばして、課題を改善

- ・単に公式を覚えるだけではなく、意味を考え、数学的用語を使って説明する学習を強化します。

【理科】

☆ 実験結果から考察し判断する力が優れている！

- ・野外観察等の地学分野、物理分野の正答率が高いです。

★ 計算式の意味を理解することにやや課題！

- ・「特定の質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの質量を求める問題」などが苦手です。



強みを伸ばして、課題を改善

- ・理科の計算練習を繰り返し行うとともに、数学とも連携して基礎的な計算力をつけていきます。